

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	舩石 俊樹
2. 研究課題名	「血中循環腫瘍DNA にFGFR 遺伝子異常を有する難治性の治癒切除不能な 進行・再発の固形がん患者に対する TAS-120 単独療法の有効性及び安全性を 評価する多施設共同臨床第II 相バスケット試験(TIFFANY 試験)」に付随するTR 研究
3. 研究の目的・方法	<p>本研究にご参加いただいた方には、個別に研究内容の説明をさせていただきましたが、その後、研究の進展にともない、研究内容の追加を行ったので、お知らせいたします。</p> <p>この研究は、治験薬の投与前、投与中、投与後にご提供いただく血液や腫瘍組織から、血液中にあるがん細胞由来の遺伝子や腫瘍組織の遺伝子、タンパクの状態を解析し、治療効果との関連性を評価することを目的としています。これらのことを評価することによって、将来的に個人に最適な診療方法や治療法の選択が可能になると考えられているからです。</p> <p>今回、対象の患者さんから採取したTAS-120の治療前後の保存資料を用いて、国内施設だけでなく、一部の検体を海外の施設に送って、より多くのバイオマーカーを探索し、評価したいと考えています。</p> <p>※FGFRは、血管新生や創傷治癒に関係する成長因子の一つであるFGF(線維芽細胞増殖因子)が結合する受容体です。FGFR遺伝子に異常があると、FGFRタンパクが活性化し、細胞を増殖させ、がんを悪化させることが報告されています。</p> <p>研究期間：研究許可日から2024年3月31日(掲載期間：2024年3月31日まで) (遺伝子解析：①行う)</p>
4. 研究の対象となる方	2019年8月～2021年3月までにTIFFANY試験及び本研究に参加し、TAS-120による治療を受けられた方
5. 研究に用いる検体・情報の種類	<p>検体名(血液、腫瘍)</p> <p>診療情報内容()</p>
6. 他機関への提供方法	郵送
7. 利用する者の範囲	<p>愛知県がんセンター研究所</p> <p>サーモフィッシャーサイエンティフィックライフテクノロジーズジャパン株式会社</p> <p>Guardant Health 社</p> <p>株式会社エスアールエルメディサーチ(SRLM)</p> <p>株式会社ジェネティックラボ</p> <p>国立がん研究センター先端医療開発センター</p> <p>横浜市立大学医学部分子病理学講座</p>

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の受託研究審査委員会(IRB)において厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター
薬物療法部 医師 舩石 俊樹
住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX：052-759-3676

(お問い合わせは、FAX又は郵送でお願いいたします。)